

羊蹄山麓広域景観づくり指針の概要

<はじめに>

- 羊蹄山麓地域の景観は、私たちの貴重な財産であるとともに大切な地域資源であり、共に協力して守り育て、未来の世代へ引き継いでいく責任があります。
- 私たちは、地域への誇りと愛着を持ち、一人一人が景観づくりの担い手であることを自覚し、快適で魅力ある地域を創造していくために、この指針を策定しました。



<広域景観づくりの目標と基本方針>

快適で魅力ある地域を創造していくための目標と基本方針です。

基本目標

日々の暮らしに、潤いと豊かさをもたらしてくれるような美しい郷土づくり

「食」と「観光」を中心とした、地域のさまざまな産業の元気づくり

住民同士の交流や協力による、活気に満ちたふるさとづくり

基本方針

<山並景観>

- ・山並のスカイラインを損なわないように努めます。
- ・森林の開発においても美しい森林景観の保全に努めます。



<沿道景観>

- ・道路工作物などの景観阻害要素の改善に努めます。
- ・ビューポイントや案内標識など景観を楽しむための施設整備にも努めます。



<水辺景観>

- ・尻別川とその支流の固有の生態系の保全・回復と共に、豊かな水辺景観を進めます。
- ・河川利用者のマナーの普及と尻別川利用についてのルールづくりを進めます。



<市街地景観>

- ・自然や風土・気候を大切にしたい街並づくりを進めます。



<田園景観>

- ・農作物のブランド力の向上を図り、農業経営を安定させ、田園景観の維持・向上に努めます。
- ・景観作物などの新たな田園風景の創出や廃屋などの適切な管理に努めます。



<観光地景観>

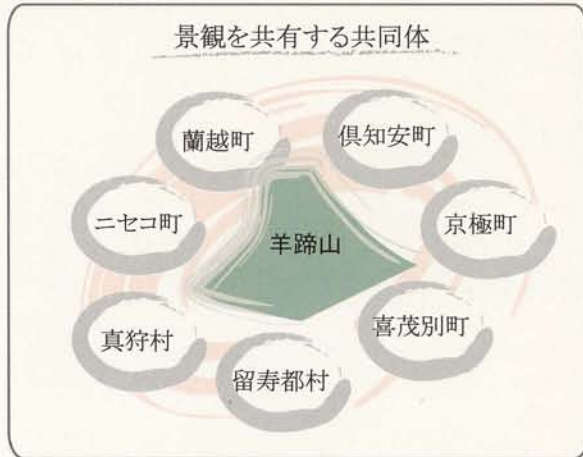
- ・観光地の土地利用、建物、屋外広告物などが、周囲の自然・田園景観と調和するように努めます。



<羊蹄山麓広域景観づくりにあたっての基本的な考え方>

羊蹄山麓地域の景観づくりを進めるための基本的な考え方です。

- 7町村が「景観を共有する共同体」として、広域的な美しい景観づくりに取り組みます。
- 私たちの生業や暮らしなりわいそのものが景観づくりと認識し、地域経済の発展や豊かな暮らしとのバランスの取れた景観づくりに取り組みます。
- 地域らしさを大切に作る景観づくりに取り組みます。
- 地域全体で息の長い景観づくりに取り組みます。
- 段階的・継続的な景観づくりに取り組みます。



<私たちが大切に思い、守り・育てたい景観>

私たちが大切に思い、守り・育て、未来の世代へ引継いでいきたい景観です。

①羊蹄山と周囲の山並の景観

- ・羊蹄山、ニセコ連峰、昆布岳、尻別岳といった美しい山並景観



②清流尻別川の景観

- ・清流日本一に何度も輝く、尻別川による景観



③山並と樹林を背景にした田園景観

- ・丘陵地の畑、牧草地などと羊蹄山やその山裾に広がる樹林により形成される景観



④自然や気候・風土と調和した市街地景観

- ・自然や気候・風土に調和した街並景観



<羊蹄山麓広域景観づくりの推進に向けて>

私たちは継続的に、そして着実に広域景観づくりを推進していきます。

- 広域景観づくりを推進していくために行動計画(アクションプラン)を策定していきます。
- 7町村で組織される羊蹄山麓広域景観づくり推進協議会を中心に、各関係機関と連携しながら広域景観づくりを推進していきます。
- 行政、地域住民、民間活動団体、事業者などの役割を明確にして広域景観づくりを推進していきます。